

令和3年度の重点課題

- 男女ともに半分以上の項目で県平均、全国平均を下回り、特に、立ち幅跳びや握力に課題がある。
- 新体カテストの総合評価のAB率 35.7%、DE率21.4%である。(AB+DE)率 4.3%
- 男子における、運動・スポーツが嫌いだと答えた割合が10%を超えていた。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 体育の授業で定期的に体力テストの種目を行い、意識を高めていく。
- ボールの貸し出し(サッカーボール、バレーボール、バスケットボールなど)を継続的にを行い、運動をする時間を確保する。
- 体育の授業では、運動・スポーツをする時間を多く確保するだけでなく、生徒同士のかかわりを多くし、運動・スポーツをする楽しさを実感させていく。
- 生徒会与協力して、柔軟性を高めるために、ストレッチタイムを取り入れた。

令和4年度新体カテストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	28.77	24.60	40.35	44.54	63.92		8.10	192.46	19.28	35.67	第2学年	24.41	22.55	45.09	36.65	43.27		9.11	160.45	12.30	43.22

県平均値かつ全国平均値未満

令和4年度新体カテストの結果(県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	28.77	24.60	40.35	44.54	63.92		8.10	192.46	19.28	35.67	第2学年	24.41	22.55	45.09	36.65	43.27		9.11	160.45	12.30	43.22

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	53.85	34.62	11.54	0.00	第2学年	52.17	30.43	8.70	8.70

学校独自の意識調査

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・上体起こし…体育の導入部分で行う補強運動を充実させる。20秒間の上体起こしを行い、回数を数える。
- ・反復横跳び…短い距離を往復するだけでなく、サッカー等の球技で取り入れられている計算をして正しい方に動く「計算ダッシュ」を行う。
- ・立ち幅跳び…ウォーミングアップの際、様々なスキップや跳躍練習を行う。
- ・20mシャトルラン…リレーや音のスピードに合わせて走るといったランニングを体育の授業で行う。
- ・生徒の活動量を増やすだけでなく、個に応じた授業を展開し、運動を「好き」「やや好き」と思える授業づくりを展開していく。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・どの部活動も行うことができるようなウォーミングアップ内容を作成し、季節ごとに内容を変えながら行う。
- (例)ジグザグ走(球技スポーツの場合バス交換を行いながら)
- ・休憩時間に体育館を開放し、運動・スポーツを行う時間を多く提供する。
- ・朝のストレッチタイムといった、生徒会与連携した取り組みを継続的にを行い、学校全体で体を動かす時間を

重点課題

- 男子
  - ・新体カテストの全種目で全国平均を下回った。
  - ・運動・スポーツをすることが「嫌い」「やや嫌い」と答えた生徒が10%を超えた。
  - ・昨年度に比べて、体力合計得点の平均点が4点下回った。
- 女子
  - ・握力以外のすべての種目が全国平均を下回った。
  - ・運動・スポーツをすることが「嫌い」「やや嫌い」と答えた生徒が7%を超えた。

令和5年度の重点目標値

- ・運動やスポーツを「やや嫌い」「嫌い」と答える男子、女子の割合を10%以下にすることを目標に授業づくりを行っていく。
- ・男子は、全国平均を上回る項目を3項目以上にし、体力合計得点の平均点が40点を上回るようにする。
- ・女子は、全国平均を上回る項目を半分以上にし、体力合計の得点の平均点が50点を上回るようにする。